

大岩郵便局の今後を考える会に寄せられた

地元住民の声

◆小学校の統合を早く実現して欲しい。忍頂寺小、清溪小をひとつにすることをかんがえてほしい。運動会も少人数ではさみしいものだし子供の友だち作りのためにも。

◆地元の郵便局がなくなるような事が有っては淋しく不便です。此のままで長年の続いたのを本当に困ります。今まで通り宜しくお願い致します。

◆朝9時に家を出て、夕方5時まで用事に時間を取られます。

◆今まででも不便を感じている山村において集配及び外務の集金等が廃止となれば年齢の高い者はどうすればよいか今後の心配です。茨木局迄何かあれば私たちの様に高齢でもありまして体が不自由になっている者にとって不安を感じます。郵便局オンリーで利用させてもらっていた者にとって本当に不自由を感じ不安をつのらせています。ますます高齢化の進んで行く農村にとってよく考えて下さいます様よろしくお願い致します。見山地区住人

◆地域の広さから、今の大岩郵便局の縮小を実施されると、年々高齢化し交通の便も（バス）他の地区より少ないため、とても留め置きの郵便物を茨木局まで取りに行くのは不安である。保険、貯金などの集金など一軒ずつへの地域密着のきめ細かなサービスの低下、民営化になるともっと便利になり市民が色々な選択が出来良くなるものと受け取っていた。どうか、今まで通りの大岩郵便局の業務存続を願います。

◆民営化になった事は大変残念に思います。午後便で配達される区域に住んでいる者にとっては頭が痛い事です。郵便物はまだかまだかと首を長くして待っていなければなりません。かと言って早めに出してもらえばいいのですが、書類の作成はそうもいかず首がまだまだのびそうです。雨の日、風の日、雪の日、配達して下さる方には頭が下がる思いです。郵政民営化はどのようなメリットがあるのでしょうか。

◆金融機関が無くなり、これから、農村地、山地の年老いた者はどのように

生きていけば良いのか？その年老いた者を、今まで働かせておいて、動かなくなったらいけない。それは無いと思うよ。老年者の人（農村地、山地の人）がもっとたのしく過ごしていけるようにできないのですかね？市街地ばかり良くするのだったら、山地の方に要望を持ってこないで下さい。

◆山間地に住む私たちにとって大岩郵便局はとても身近な存在です。その機能が縮小されてしまうのは反対です。8月の約4週間、私どもは仕事を兼ねて海外にいましたので、FAXが今頃になりましたが、その不在中も郵便物は大岩局で保管してもらいました。大岩局から海外へ送金できなくなったり不便を感じていましたが、今後もっと不便が生じるようでは困ります。人口の少ない、自然豊かなこの地を選んで8年前に引っ越してきたわたしたちです。が、郵便に関して申せば大岩局があるからとても助かって◆ています。局員の方々は親切で顔も覚えてもらっているから信頼できるのです。郵政公社は採算性だけで業務を切り捨てるようなことはすべきではありません。地域に密着した公共性がどれほど国民にとって大切か、を知るべきです。―追記―郵政公社は東京と大阪の中央郵便局も建築の歴史的意義を考え保存する方向へとくりこんでほしいと思います。

◆郵便で振込みの場合が心配になります。

◆過疎地域を疎外する政策は困ります。従来通りをお願いします。

◆このような話があるなんて全く知りませんでした。私のような者が他にも多数居られると思いますのでもっと公表して下さい。

◆郵政民営化になっても今まで通り希望します。

◆見山地区で大岩郵便局を考える会が開催されたことはまったく知りませんでした。山三地区中心地区にある大岩局をなくすることは住民にとって死活問題であると思います。再編計画の案の内容を教えてください。

◆是非大岩郵便局を存続させてください。

◆いつもお世話になっておりますのでなくなるのはいろんなことにお願いができなくなりますのでチット心配しております。